

=====2024.8.26

専修学校の「いま」を知る あなたの「未来」がここにある

専修学校 #知る専 メールマガジン 第55号

=====

※本メールマガジンは、事務局に情報提供のご依頼をいただいた方及びご登録いただいた方に送付しています。お心当たりのない方は、事務局までご一報ください。

本メールマガジンでは、主に専修学校や中学校・高等学校の教職員の皆様を対象に、有識者によるリーディングコラムや各種イベント情報、ポータルサイトに掲載した新着情報、専修学校宛に発出した主要な通知・事務連絡をはじめとする行政情報など専修学校教育に関する情報の発信を行うために、不定期に発信する予定です。

<<<本日の配信内容>>>

■知る専コラム

◆専門学校から新卒採用する経営者の本音（平井伸幸（株式会社レボル 代表取締役））

◆調理師学校（調理師養成施設）ってどんなところ？（鈴木啓之（公益社団法人全国調理師養成施設協会副会長））

■文部科学省委託事業における卒業生調査へのご協力校の募集について

=====

■知る専コラム

◆専門学校から新卒採用する経営者の本音（平井伸幸（株式会社レボル 代表取締役））

私は美容室の経営者で、美容専門学校から新卒採用をしています。高卒と大卒採用もしており、学生とはインターン、アルバイト、採用試験で接しています。

また外部評価委員のメンバーとして専門学校運営に関わり、専門学校、高校、大学などで講義をすることもあります。

このように多くの生徒や先生と関わる中で、経営者から見た専門学校の素晴らしい点と課題になる点を書きます。

素晴らしい点の1つ目は、先生と学生の距離感です。

いつも驚かされますが、先生がまるで親のように生徒に愛情を注ぎ、個性を重視した人間関係をつくっています。

生徒数が大学に比べて少ないからなのか、専門分野で共通する価値観ができるのか、また先生の経験や人間性によるものなのか、わかりませんが、とても温かみを感じます。

清掃やあいさつといった規律の高さも特徴です。訪問の際に大きな声であいさつしてくれ、いつもうれしくなります。日頃から先生が学業だけでなく、人間的成長や社会人として通じる人材にするための指導を行なっているからだと思います。生徒一人一人への心のケアをする様子もよく見かけます。

そのような人間関係があるので、当社でも卒業後、学校に遊びに行く社員が多くいます。この点は大学とかなり違うと感じます。

【続きは以下の URL からご覧ください】

<https://mext.smktg.jp/cc/0ylgAlryK0xhpmhmGzN>

◆調理師学校（調理師養成施設）ってどんなところ？（鈴木啓之（公益社団法人全国調理師養成施設協会副会長））

・調理師の成り立ち

日本で最初の料理人は、約2000年前に天皇の料理番となった磐鹿六雁命（イワカムツカリノミコト）とされていますが、「調理師」が制度化されたのはいつでしょうか。

太平洋戦争後の日本は衛生状況が悪く、食中毒も多発しており改善が求められていました。そこで飲食による健康被害を防ぐために昭和22年には食品衛生法が施行されました。そして料理を作る人の資質向上も必要ということで、衛生などを学んでもらおうと昭和33年に調理師法が施行され、そこで出来たのが調理師制度です。ですから単に料理ができる人ということではなく、食品衛生や栄養のことなど幅広い知識を得たと認められた人の資格になります。料理人にはいろいろな呼称がありますが、調理師とは調理師免許を持った人に限られます。

・調理師養成施設の設立

その流れの中で、調理師免許を取得する教育を行う調理師養成施設が設置されました。当初は全国で19施設が設立され、そこからだんだんと増加して現在では270施設となり、入学者数は約13000人となっています。

中学校卒業で入学する施設（高等専修学校・高等学校など）と高校卒業以上で入学する施設（主に専門学校）があり、修業年限は1～4年間となっています。

調理師法が定める必修時間は学科が570時間、実習が390時間ですが、それ以外にもいろいろと教授している学校が多いので修業年限にも幅があります。

【続きは以下の URL からご覧ください】

<https://mext.smktg.jp/cc/0ylgAlryL0xhpmhmGzO>

■文部科学省委託事業における卒業生調査へのご協力校の募集について

文部科学省委託事業「令和6年度『職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進』職業教育のマネジメント充実のための調査研究事業』の一環として、

受託者である株式会社三菱総合研究所が、専門学校卒業生のキャリア形成状況にかかる調査を実施します。

つきましては、本調査にご協力いただける専門学校を公募いたします。

【事業概要】

今回の事業は、各専門学校が卒業生のキャリア形成状況を把握することを通して教育成果を評価し、自

校の教育を継続的に改善できる体制を整備することを目標とします。

本公募では、この目的に賛同し、卒業生のキャリア形成状況に対する調査を自校での教育活動の継続的な改善につなげることにご関心を寄せていただける学校および法人を募集いたします。

【公募期間】

2024年8月26日（月）～9月13日（金）17:00

公募要領及び応募方法、応募先等の詳細は以下 URL をご確認ください。

<https://mext.smktg.jp/cc/0ylgAlryM0xhpmhmGzP>

【お問い合わせ先】

株式会社三菱総合研究所

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10番3号

人材・キャリア事業本部

「職業教育のマネジメント充実のための調査研究事業」事務局

E-mail : senshuu-graduatesurvey@ml.mri.co.jp

=====

■ #知る専 X (旧 Twitter) について

「専修学校 #知る専」は、X (旧 Twitter) でも毎週木曜日に情報を配信しています。

#知る専の最新情報を配信するとともに、アンケート企画など新しい取組を進めてまいります。

専修学校関係のイベントなどの様子も投稿しています。

ぜひフォローをよろしく願いいたします！

【#知る専 X (旧 Twitter)】

<https://mext.smktg.jp/cc/0ylgAlryN0xhpmhmGzQ>

=====

■ YouTube #知る専チャンネルについて

「専修学校 #知る専」では、専修学校から投稿される動画を YouTube に掲載しています。

学生さんのインタビューや専門学校を卒業された方の働く姿、学校での学びの様子のほか、文部科学省の委託事業によるモデルカリキュラム等の紹介などを行っています。

#知る専HPからもご覧いただけますので、ぜひチェックしてください！

また、投稿をご希望の方は知る専事務局までお問い合わせください。

【#知る専チャンネル】

<https://mext.smktg.jp/cc/0ylgAlryO0xhpmhmGzR>

=====

本メールマガジンの配信停止を希望される場合は、以下のサイトより登録解除をお願いします。

<https://mext.smktg.jp/cc/0ylgAlryP0xhpmhmGzS>

★=====★

【専修学校 #知る専 事務局】

文部科学省 総合教育政策局 生涯学習推進課 専修学校教育振興室

<https://mext.smktg.jp/cc/0ylgAlryQ0xhpmhmGzT>

Web ページ : <https://mext.smktg.jp/cc/0ylgAlryR0xhpmhmGzU>

X (旧 Twitter) : <https://mext.smktg.jp/cc/0ylgAlryS0xhpmhmGzV>

YouTube : <https://mext.smktg.jp/cc/0ylgAlryT0xhpmhmGzW>

★=====★